

事業所名 グループホームひより

作成日：平成 23 年 10 月 11 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関の施錠について。	誰でも自由に玄関を開ける事が出来る。	これまで事務所内で管理していた玄関のスイッチを利用者様・家族・面会者等、誰でも開ける事が出来る場所に設置する。また、身体拘束の様々な抑制についても、今後も研修等を通じて検討し、利用者様がのびのびと自分らしく生活していただけるように努めて行きたい。	1ヶ月
2	25	生活暦やライフスタイルの記述不足と、介護計画に活かせる記録の工夫が必要。	より良い介護計画作成の為に記録を充実させる。	今年度より、記録の見直しを行っており、不足気味であったアセスメントについても充実を図っていく。利用者様一人一人とコミュニケーションを取る機会を増やし、情報を収集し、新たな記述を追加し、介護計画に繋げて行く。	3ヶ月
3	28	各会議等の意見が介護計画に活かせていない。	目標が分かりやすく、具体性のある介護計画を作る。	利用者様や家族からの情報や日常での変化をスタッフ全員で共有する。目標も、具体的に達成出来る内容で、本人様の意向を分かりやすく介護計画に反映させて行けるように作成していく。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。